

令和 6 年度 支部活動報告書

仙 南 支 部

【令和 6 年度活動方針】

1. 地域包括ケアシステム推進のための更なる連携強化・関係作りが必要である。
2. 看護職として長く働き続けられるための環境改善・整備等の研修や情報交換の場が必要である。
3. 地域に定着して働く看護職員を増やす。
4. 看護職連携と支部活動の強化・充実のために会員を増やす。

【令和 6 年度活動成果と今後の課題】

1. 支部活動、看護管理者ネットワーク会議、施設見学等を通して、役員、委員の交流が活発になり、相互理解や地域連携が強化された。
2. 看護のひろば開催を通して看護職の魅力を伝え、仙南の看護の職場を知ってもらう機会となった。
3. まちの保健室開催を通して住民の健康増進のきっかけづくりを行い、看護職を身近に感じてもらった。
4. 今後の課題は、会員のニーズをとらえた学習機会の提供や交流、連携を促すような活動をしていくこと、会員増を目指していくことである。

1. 組織運営に関すること	(1) 支部総会 日 時：4月20日（土） 場 所：みやぎ県南中核病院 (2) 役員委員会議5回（①4/20、②8/1、③10/4、④12/5、⑤2/7）開催 (3) 委員会 推薦委員会1回（10/4）、広報委員会2回（6/26、2/20）開催 (4) 宮城県看護協会との合同会議 日 時：2/7（金）14～16時 石井会長、熊谷理事出席			
2. 看護の質の向上に関すること	(1) 教育研修 ① 第1回研修会 日 時：4月20日（土） 場 所：みやぎ県南中核病院 テーマ：「地域で継続する心不全治療・療養」 参加者47名 講 師：田中 修平氏（みやぎ県南中核病院循環器内科） 吉田久美子氏（みやぎ県南中核病院看護師、心不全療養指導士） ② 第2回研修会 日 時：12月5日（木） 場 所：みやぎ県南中核病院 テーマ：「地域における大腿骨頸部骨折患者の治療と療養について」 参加者66名 講 師：伊勢福修司氏（みやぎ県南中核病院整形外科） 大村亜沙美氏（みやぎ県南中核病院MSW） (2) 施設見学 仙南地域の医療福祉施設を見学しよう 役員会に合わせ見学 ①8/1 金上病院 ②10/4 大泉記念病院 ③2/7 刈田綜合病院			
3. 地域活動	(1) 看護週間行事「看護のひろば」 日 時：9月3日（火） 場 所：宮城県白石高等学校看護科 参加者40名 内 容：若い世代に看護の魅力、仙南の看護の職場を各職能委員から紹介 (2) まちの保健室 日 時：10月26日（土） 場 所：蔵王町産業まつりにて開催 参加者81名 内 容：「気軽に健康チェック」血圧、体脂肪、血管年齢、肌年齢測定、歯周病予防など (3) 仙南地区看護管理者の会（さくら会）3回 ①5/31（11名）、②9/20（9名）、③1/24（6名）			
4. その他	(1) 広報：支部だより 第32号7月、第33号3月 (2) 協会ホームページの支部情報更新2回 (3) 看護みやぎに支部記事2回			
決 算	会計区分		当年度予算	当年度決算
	Ⅰ 公益目的事業会計（研修・まちの保健室等）		201,000円	201,119円
	Ⅱ 収益事業等会計（支部だより発行等）		133,000円	121,195円
	Ⅲ 法人会計（総会・委員会等）		313,000円	335,824円
	計		647,000円	658,138円